

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当エリア内には5地区あり、ニュータウンと古くからの農家が多い地域など、地域のカラーに大きく差がある。ニュータウンでは他都市からの呼び寄せが多く、区全体の高齢化率も増加している。地域課題、住民層がそれぞれの地区ごとに大きく異なっているため、職員が部門を超えて担当制で各地域に積極的に関わるとともに、5職種間で密に情報共有や課題解決を図っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	より身近な場所での介護予防・社会参加の居場所づくりを、アセスメントによりエリアを選定し住民にはたらきかけを行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「参加できるまちづくりプロジェクト」(協議体)を実施し、社会参加の機会を地域住民とともに検討します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	企業、店舗職員向け認知症サポーター養成講座の提案、開催
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護者のつどいを開催し勉強だけではなくピアカウンセリングの場として介護の不安・負担を軽減する場を提供する
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	月1回の5職種会議において、地域状況の共有を行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント